

■ 大和証券グループのCSR経営

「企業理念」を具体化していくための取組みが、私たちのCSR経営の原点です。企業理念の第一の柱である「信頼の構築」は主にお客様を、二番目の「人材の重視」は従業員を、三番目の「社会正義の貫徹」は社会全般を、最後の「健全な利益の確保」は株主を意識しており、当社グループが持続的に成長するためには、このすべてのステークホルダーからの支持が不可欠です。ステークホルダーとの継続的なコミュニケーションを行なうとともに、いただいた意見・要望を経営にフィードバックしています。

企業理念を基盤として、2000年から企業ブランドの構築に取り組み始めました。金融サービス業の企業ブランドにとってもっとも大切なものは「信頼」であり、ひいてはお客様をはじめステークホルダーの方々に応える力です。では信頼を高めるためにはどうしたらいいのか、試行錯誤を重ねるうちに、企業ブランドと持続可能性 /

CSRの本質は、実は同じであることに気がきました。2002年から発行を始めたこの持続可能性報告書も、企業ブランドの視点から当社グループの現状をチェックしてみよう、という発想から生まれています。

「CSR」は漠然とした言葉であり、あまりに広い概念です。その実践には事業との関連付けが必須です。それでは経済、社会、環境が調和した持続可能な社会の実現のために、大和証券グループは何ができるのか。現在、本業におけるCSRとして、まず第一にSRI（社会的責任投資）の普及・促進に取り組んでいます^{*1}。これは、当社グループ自身がSRIの投資対象としてふさわしい企業を目指すためでもあります。第二の取組みは、経済・金融分野での教育・研究活動です^{*2}。この活動には多くの従業員の協力が必要となるため、CSRを従業員が実感し理解することにもつながると考えています。

*1 詳しくは「社会的責任投資への取組み」p.8-11をご覧ください。 *2 詳しくは「経済・金融教育への取組み」p.12-15をご覧ください。

大和証券グループ 企業理念(1998年3月制定)

「信頼の構築」

お客様からの信頼こそが、大和証券グループの基盤である。お客様を第一に考える誠実さと高い専門能力により、最も魅力ある証券グループとなる。

「人材の重視」

大和証券グループの競争力の源泉は人材である。社員一人ひとりの創造性を重視し、チャレンジ精神溢れる自由闊達な社風を育み、社員の能力、貢献を正しく評価する。

「社会正義の貫徹」

大和証券グループに誇りと繁栄をもたらすものは、社会正義の貫徹と、内外のお客様、市場、社会からの信用である。高潔な職業倫理と公正な行動規範により、社会の発展に貢献する。

「健全な利益の確保」

健全なビジネス展開を通じて企業価値を高めることは、株主に対する責務である。大和証券グループはお客様に価値あるサービスを提供して適正な利益を獲得し、株主に報いる。

大和証券グループ ブランド・ステートメント(2001年3月制定)

私たち大和証券グループは、お客様のベストパートナーでありたいと考えています。そのために3つの視点で、これまでの常識を超える新しい金融サービスの提供をめざします。

お客様の「期待」を超える並外れたサービス

私たち大和証券グループは、お客様のことを徹底的に理解し、最適な提案と的確な情報を通じて、お客様の期待を上まわるサービスを提供します。

会社・事業の「枠」を超える幅広く厚みのあるサービス

私たち大和証券グループは、グループ会社の俊敏な連携と、既成の枠にとらわれない柔軟なネットワーキングを活用して、お客様の成長ステージに応じた金融のさまざまな選択肢を提供します。

時代の「標準」を超える革新的なサービス

私たち大和証券グループは、高い専門的知識とチームワークを通じて、新たなフロンティアを切り拓くサービスを、いち早く提供します。